日本検査株式会社
Japan Inspection Co., Ltd.

日本検査株式会社 検査事業部
https://www.jic-global.com/
E-Mail jic@nihonkensa.co.jp

ISO/IEC 17020
新検査システム部

検査機関の認定（ISO/IEC 17020）

概要

検査機関認定制度とは、認定機関が国際規格ISO/IEC 17020を用いて検査機関を審査し、検査機関の検査実施能力を公式に実証したことを表明する制度を言います。

ISO/IEC 17020による検査機関認定制度は、世界中で実施されており、これまでに世界で6500以上の検査機関が認定されています。わが国ではJABが2005年4月1日にこの制度を開始し、日本検査（株）では、2017年3月にタイプA検査機関としての認定を受領しています。

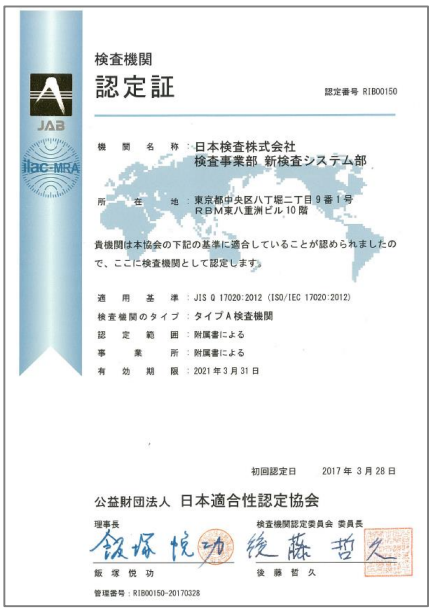
検査機関のタイプ

検査機関の独立性に応じて、タイプA ~C 検査機関のいずれかに分類されます。

タイプA検査機関：もっとも独立性の高い第三者検査機関で、製品等の取引に掛かる当事者から完全に独立した検査機関です。

タイプB検査機関：製品等の供給者又は購買者となる組織の一部である検査機関で、検査サービスを親組織のみに提供する検査機関です。

タイプC検査機関：製品等の供給者又は購買者となる組織の一部である検査機関で、検査サービスを親組織のみならず、外部の顧客に対しても提供する検査機関です。


検査機関
認定証
認定番号 RIB00150

機関名称：日本検査株式会社
検査事業部 新検査システム部

所在地：東京都中央区八丁堀二丁目9番1号
RBM東八重洲ビル10階

貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに検査機関として認定します。

適用基準：JIS Q 17020:2012 (ISO/IEC 17020:2012)
検査機関のタイプ：タイプA検査機関
認定範囲：附属書による
事業所：附属書による
有効期限：2021年3月31日

初回認定日 2017年3月28日

公益財団法人 日本適合性認定協会
理事長 飯塚悦功
検査機関認定委員会 委員長 後藤哲久

管理番号：RIB00150-20170328

検査機関認定のメリット

（検査機関の顧客にとって）

1. 信頼できる検査機関を見つけることができる:
検査の公平性や検査能力等が乏しい検査機関は検査機関認定を取得できません。従って検査機関認定を取得している検査機関が発行する検査報告書は信頼性が高いといえます。

2. 海外顧客の信頼に応えることができる：
海外では試験所や検査機関が認定を受けることが機関の有力な能力証明のツールとなっており、顧客が海外に製品を輸出する場合などの検査証明が、信頼を持って受け入れられます。

3. 検査機関の能力の監視に使うことができる：
認定審査やサーベイランスを通じて検査機関は定期的に評価されており、検査機関を継続して利用する場合に、検査機関の能力を自ら監査することなく利用することが出来ます。

（検査機関にとって）

1. 検査能力の客観的な証明ができる:
同一産業界でのみ実施されている認定制度や自ら検査能力があると宣言する場合等に比べ、完全な第三者である国際機関から認定を取得していることは、検査能力を透明性を持って客観的に証明することに役立ちます。

2. 検査能力の国際的な証明ができる:
ISO/IEC 17020認定を取得した検査機関は、自ら発行する検査報告書(検査証明書)に認定シンボルを付けることができ、認定シンボル付き検査報告書は海外でも同等性をもって受け入れられます。

3. 検査機関としての能力の向上ができる:
検査機関が品質マネジメントシステムを有効に機能させることにより、検査プロセスや品質の向上を図ることができ、検査ミスなどのリスクの低減に役立ちます。

（JAB HPより転載）